

アウトライン  
「グリーン教徒の  
エノコログサ」

20230606

エリー



—



# 目次

メモ . . . . .	1
グリーン教の 3 曲のイメージ . . . . .	4
あとがき . . . . .	9
エノコログサの骨格を ChatGPT にまとめてもらった 20230605 . . . . .	11
チャット GTP にアウトラインを書き出してもらった 20230605 . . . . .	13
あとがき 2 20230606 . . . . .	15



## メモ

冒頭、グリーンさまに祈る

マグノリアの祈りの歌

エノコログサは、改革者である神代の魔女ニニーに憧れている。

しかし、あまりにばか正直で素直すぎるので、みんなキャリアウーマン向いてないと思ってる。

本人だけがやる気。

でも何をするのか決まってない。

だからグリーンさまに聞いている。

→既にそこがだめ。

●村の保育士さんがニニーの物語を読んでもくれる？

→結婚しないで大事業を成功させたい！

お手伝い文化

7から15さい

掲示板を見て家事で1回30ミミ稼ぐ。

固定客つかず、臨時の依頼しか来ない。

周りはイベントや請け負いで稼ぐ。

プレゼント

買えないけど、自然のものから作ってプレゼントしてくれる。

嬉しいが、自力で手に入れたかった。

旅立ち、街に行く前の祭り

ヤーコンの返礼の祭典の歌

→自分こそがやるのだ！ と鼓舞される

「辛くなったらすぐに帰ってこい」とみんなから言われる。

→わたしは二度と村には帰らない。街で成功する！

街に出る

行く前に仕事が決まらず、友だちの家に泊めてもらう。

結局、バイトしか採用されない。

金がないが、食べさせてもらい、ほしいものは買ってくれる。

しかし、稼げない。

→村だからだめじゃなくて、街でもダメで望みが断たれる。

→このままでは街に残れない。16で人生がおわるのか？

どうする？

「街に残れるように、100万ミミ立て替えてあげるから、俺の子どもを産んでくれないか？」と言われる。

エノコログサどうする？

イエス、街に残り、妻として母になる。

ノー、村に戻り、信仰に生きる？

母になるのか？

独身を貫くのか？

●まだ決まってない！

→母になるが、街にはできないから村に帰る？

→つまり、100万ミミ立て替えられない人の子どもを産む？

●女が父親選べるなら、逆ハーレムになる？

●失敗してスラムに落ちる男の子の幼馴染み？

●「成功者から妻に選ばれたなら、それは女としての成功だろう？」と言われ、単純だから「そうかな？」と思う？

クライマックス、グリーンさまが祈りに答えてくれる

グリーンさまの祝福の旋律

→わたしの人生なんだったの？

「グリーン教徒」は、どう納得する？

●グリーンさまが答えてくれるまでに、なにがあったのか？

ラスト、「憧れのなりたいわたし」ではなく「既にできてること」を引き受けたことで、葛藤を克服する

ヤーコンの返礼の祭典の歌

→心から楽しむ

## グリーン教の3曲のイメージ

曲はTRPGの素材として使用します。  
雰囲気作りやシーンを盛り上げることに使います。

全部で3曲あります。

最初に曲に関連ある小説の設定を簡単に説明します。

トゥンリリミスというパラレルワールドでは、グリーンさまという宇宙生命体の体内に住んでいると考えています。

過去にはグリーンさまは偉大な存在と考えられていました。  
だから救いを求めて、後に初代魔法使いと呼ばれるマグノリアは、ほうきで空を飛び世界を旅しました。

しかし、旅の果てにマグノリアはグリーンさまは無力と知ってしまいます。すべては人の活動にかかっている。人である自分がやるしかない。

けれど行動を起こすことには迷いや葛藤がある。  
グリーンさまの気持ちが知りたい。

そうして聖地サンサリーンでマグノリアは3ヶ月の間飲まず食わずで神に祈りの歌を歌い続けます。



A 「マグノリアの祈りの歌」

死を覚悟したその時、グリーンさまの祝福の旋律がサンサリーン全体に響きます。

B 「グリーンさまの祝福の旋律」

神からの祝福を喜んだサンサリーンを中心とするグリーン教徒の人々は、お礼の歌を歌います。

C 「返礼の祭典の歌」

神道をベースにしているため、教義はなくて、3曲を聞いて自分を鼓舞することを目的としています。

小説と TRPG を通じて「みんなが弱い側に立って支援されようとする社会は衰退する。できることを見つけて支援する側に立つ必要がある」というメッセージを伝えたいです。理念を実行に移す時に起こる感情を体現するのが3曲です。

やる側になることの迷いがマグノリアの祈りの歌。  
身を任せ見守る神という存在がいるという動機づけが祝福の旋律。  
始める勇気、続ける勇気を思い出すのが祭典の歌。

誰を想定して書いたかは以下の通りです。

マグノリアの祈りの歌 (A) は HYDE さん。  
その前のマグノリアの心境がアビスだから。3分くらい。

グリーンさまの祝福の旋律 (B) は YOSHIKI さん。  
ピアノで8小節くらい。

祭典の歌 (C) は BUCK-TICK。  
ラテンダンスミュージックで3分くらい。

続いて曲のイメージです。

A 「マグノリアの祈りの歌」

マグノリアの祈りの歌は、詠唱や誓願など呪術的な呼びかけで、果たされるまで唱え続ける。

同じ詩を繰り返して、3回感情を変えて歌う感じ。

すぎる気持ちで訴える。

諦めて恐怖にうちひしがれる。

すべて乗り越え、ただグリーンさまと話したいと恋し慕う。

アカペラか、ピアノ伴奏くらい。

ひとつきごとの気持ちの変化を1コーラスに凝縮した感じ。

B 「グリーンさまの祝福の旋律」

長さ的にはグリーンさまの祝福の旋律が8小節くらいで短いけれども、一番難しいでしょう。

たぶんグリーンさまは巨大なのでゆっくり話す。

たとえば、「1小節に四分音符1つを8こ」みたいな感じです。

ドラクエでゴーレム動かす時に笛吹くみたいな短い旋律。

効果音に近い感じ。

グリーンさまの祝福の旋律は、「思う通りにやりなさい。喜びも痛みも分かちあいましょう」という思念が同時に聞こえてきます。

それを人々は祝福ととらえます。

螺旋を描きながらグリーンさまの意識が内側に降りてくるイントロか伴奏をいれるか迷うところです。

### C 「返礼の祭典の歌」

祭典の歌は、「運命を託されている」という自由と自負の歌。

「今は答えが分からなくても必ず自分が見つかるのだ！」という決意を仲間とともにダンスで祝ってる。誰でも踊れるシンプルさ。

バンドサウンド。

「わたしはやるのだ！」という決意と「グリーンさまから期待されているのだ！」という歓喜が入り交じった感情。

見守って、身を委ねてくれる大いなる母のような存在がいる喜びは、櫻井さんが得意な感情ではないかと考えました。

まとめると、

マグノリアの祈りの歌は、詠唱や誓願に感情がこもる感じ。

グリーンさまの祝福の旋律は、ピアノにグリーンさまの気持ちがこもる感じ。

祭典の歌は、歌が生まれた経緯を語るのではなく、感情を体感する感じ。

マグノリアの祈りの歌は、人々が迷った時に、「グリーンさまと話したい！」と呼び掛ける歌なので葛藤の場面で歌われる。

なかなか応えないけど、祈りが届いたクライマックスに祝福の旋律が空に広がる。

そして祭典の歌は、「自分こそがやるのだ！」と行動を起こす勇気がほしい場面で鼓舞する。村から街への旅立ちの日とか。

3曲とも色んな人に受け継がれていく曲なので、上手い下手はともかく、誰でも歌えるし、弾けることが望ましい。

複雑より単純で、すぐ覚えられて真似できる。

TRPG が終わってからも口ずさめる感じ。



## あとがき

「魔女と王さま」のリライトを依頼した。  
神道ベースのグリーン教が、キリスト教よりになっていて採用できなかった。

自力で書き直そうとする。

ニニーが、マツ、タケ、ウメに野菜スープの作り方を教える童話「魔女ニニー」を書こうと思う。  
TRPGのパラメーターと関連させたい。

10歳の読者を想定して、児童文学を読む。

ハーブについて調べる。  
……この話、中世である必要なくない？

そもそも作者のエリーと、魔女ニニーが違い過ぎて、主人公視点で書くことが難しい。

TRPGとの関係は？  
過去や未来にすると難しすぎるので、現代ベースでグリーン教があるだけのローファンタジーにしようかな。

じゃあ、書き直さずに「絵本の読み聞かせ」であらすじ的にニニーの話出そう！

グリーン教の3曲は出したいよね！  
主人公は自分に似た女の子で犬ばい子！  
自分の人生から障害や葛藤考える。

メモを整理する。  
それが「エノコログサの骨格 20230604」

恋愛要素めっちゃ強くない？  
恋愛リアリティーショーを見る。  
全然遠すぎてわからない。  
書ける気がしない。

興味を持ってくれたなら、DL してくれると嬉しいな。

## エノコログサの骨格を ChatGPT にまとめてもらった 20230605

この小説は、神のような人物であるグリーン氏に指導とインスピレーションを求める主人公を中心に展開します。主人公は改革者の魔女ニニーを尊敬していますが、キャリアにするにはあまりにも愚かで正直すぎると考えられているため、批判に直面しています。成功と独立を求めて、主人公はグリーン氏に導きを祈ります。

お金を稼ぎ、自由を手に入れようとして、主人公は掲示板で募集されている奇妙な仕事を引き受けます。しかし、彼らはこれらの仕事は一時的なものであり、やりがいのあるものではないと感じています。他人から贈り物を受け取りながらも、主人公は自分の力で成功を収めたいと考えています。

村を出て都会へ向かうことを決意した主人公は、自分の力を証明する決意をしています。しかし、彼らは定職を見つけるのに苦労しており、パートタイムの仕事しか提供されていません。経済的困難と希望の欠如により、主人公は自分たちの将来、そして人生は16歳で終わるのかどうかについて疑問を抱きます。

重大な瞬間に、主人公はある提案を持ちかけられる。それは、都市に滞在して誰かの子供を産むことで多額の金が支払われるというものだった。葛藤を抱えた主人公は、村に戻って忠実に生きることなどの選択肢を熟考する。

物語のクライマックスは、ミスター・グリーンが主人公の祈りに答える場面であり、明確な感覚をもたらします。主人公は自分たちの人生と、グリーン氏の信奉者をどのように説得するかを振り返ります。葛藤を乗り越え、なりたいたいものではなく達成したこと集中することを選択した主人公は、ヤーコンの報復祭で変革の瞬間を経験します。

最終的に、この小説は、人生の喜びと充実感を見つけ、自分の本当の欲望と価値観に沿った選択をすることの重要性を強調しています。





# チャット GTP にアウトラインを書き出してもらおう 20230605

ChatGPT

タイトル: グリーン先生の導き

概要:

## I. はじめに

- A. 主人公と宇宙生命体ミスター・グリーンへの憧れを紹介する
- B. 主人公がミスター・グリーンから導きとインスピレーションを得たいという欲求を説明する
- C. 改革者の魔女ニニーの影響のある人物と主人公の願望を紹介する彼女の足跡をたどる
- D. 愚かすぎて正直すぎて成功できないと思われている主人公の葛藤を強調する

## II. 成功と独立を求めて

- A. 主人公は、掲示板に投稿された単発の安い仕事を引き受けます
- B. 主人公のこれらの仕事に対する不満と、自分の力で成功を収めたいという願望を表現します
- C. 他人から贈り物ももらっているにもかかわらず、主人公は次のようなことを切望しています  
「自分で勝ち取った成功」

## III. 都市への旅

- A. 主人公はチャンス求めて村を出て都会へ向かうことを決意する
- B. 自分自身を証明し、定職を見つけるという主人公の決意を説明する
- C. 主人公がフルタイムの仕事を確保し、唯一提供されるという困難に直面する様子を示すパートタイムの立場
- D. 主人公の経済的困難と将来に対する不安の増大を描く

## IV. 人生の意味を問う

- A. 主人公は都会での困難を経験し、自分たちの人生の目的と潜在的な限界について疑問

を抱きます

B. 主人公の実存の危機と、人生が 16 歳で終わるかどうかについての熟考を探ります

#### V. プロポーズ

A. 主人公は大金と引き換えに街に残り他人の子供を産むという提案を受ける

B. 主人公の葛藤する感情と、村に戻ることも含めたさまざまな選択肢の検討を描く  
そして忠実に生きる

#### VI. 明晰さと変容

A. 影響力のある人物であるミグリン夫人が主人公の祈りに答え、明晰さと目的の感覚をもたらします

B. 主人公は自分の人生を振り返り、願望ではなく業績に焦点を当てます

C. ヤーコンの祭典での主人公の変容を説明します

Song

D. 人生の喜びと充実感を見つけ、自分の本当の願望と価値観に沿った選択をすることの重要性を強調する

#### VII. 結論

A. 主人公の旅と、自分自身とその道についての新たな理解を総括する

B. 成功の追求、自立、個人の充実の重要性について学んだ教訓を強調する

C. 主人公の決意と最終的な見通しを提供する

人生

## あとがき 2 20230606

エノコログサは、都会で働いてるキャリアウーマンが産んだ子ども。両親は明かされておらず、里親に育てられた。

里親はニニーの弟子の流れを汲む魔女で、占いが得意。エノコログサにも教える。

里親は、エノコログサを連れて、ニニーの足跡を訪ねる。

旅先で、男の子に合う。

男の子「俺の子どもを産んでくれ」

エノコログサ「キャリアウーマンになるから無理！」

しかしエノコログサは、バカ正直で、お人好しなので、金をうまく稼げない。

街に残るための金がたまらない。

男の子が、「金は立て替えるから、俺の子どもを産んでくれ！」という。

ここまでの疑問

A、妊娠しなかったらどうする？

B、男の子は子どもと引き換えなくて、稼げないと悲惨じゃないか？

C、グリーン教徒は、

第一に物流やインフラを整えることをすすめる。

第二に魂を育てることをめざす。周りとのよい関係を作り、子どもや老人を見守るため。

妊娠、稼ぎ、信仰を児童文学の主題にしているのか？

現実を生きている社会人は、非日常を求めてエンタメを見る。だから厳しすぎる現実いらないという。

ではこれから何が起こるか知りたい子どもなら、妊娠、稼ぎ、信仰を話題にしているのか？

すすめるべきか、ボツにすべきか。

悩む。

このアウトラインで読みたいとおもう？

わたしは気持ちが乗らない。

実際、わたしは小説よりハウツー読む方がおもしろいと感じる。

気晴らしになるか、

役にたつか

読者にメリットないとよまなくない？



---

アウトライン「グリーン教徒のエノログサ」

---

著 ELYE

制作 Puboo  
発行所 デザインエッグ株式会社

---